



# DIGITAL NURSINGGRAPHICS

デジタルナースング・  
グラフィカ

通信

Vol. 38

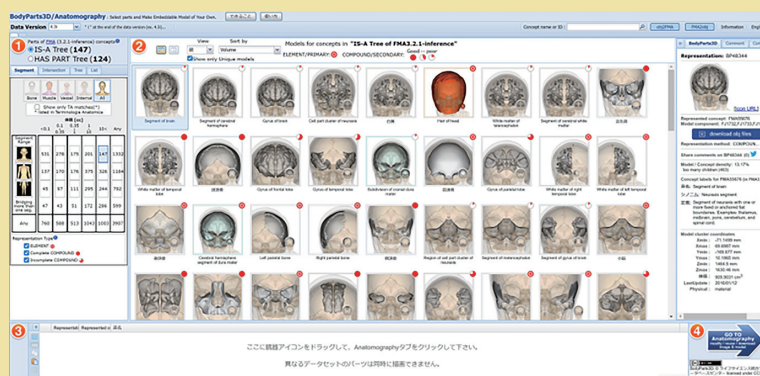
## 臓器の画像素材を入手できるWEBサービスの紹介 "BodyParts3D/Anatomography"

「人体解剖図や臓器の画像を準備するのは大変ではありませんか？」

ライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS) が開発したウェブサービス“

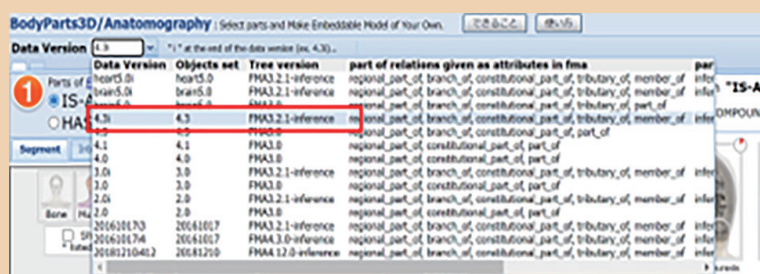
BodyParts3D/Anatomography”を使うと、人体臓器を自由に取捨選択し、最適な組み合わせで画像として取り出すことができます。

リンク：<https://lifesciencedb.jp/bp3d/>  
操作説明動画：<https://youtu.be/cjyYkEHYM2Y>



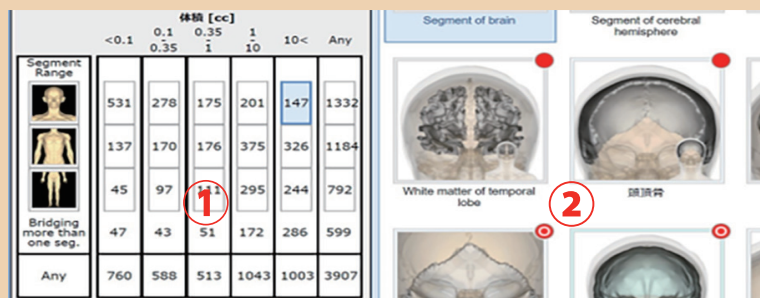
### 使い方①

画面左上の“Data Version”から“4.3i”を選択します。Version 5は脳や心臓など一部分なので、全身を使いたい場合には4以下を選びます。

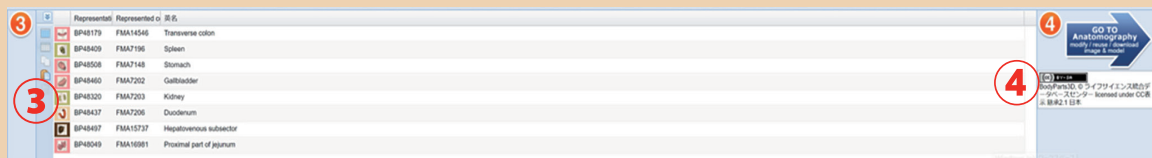


### 使い方②

部位「頭部」「体幹」「脚部」と各パーツの容積を絞り込みます (①)。結果が②に表示されるので、②の下に表示されている枠にドラッグします。  
その手順を繰り返します。



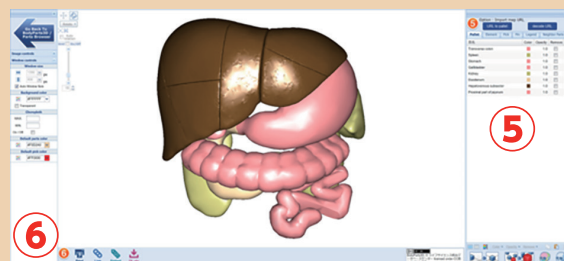
### 使い方③



必要なパーツを③にドラッグしたら、④の矢印アイコンをクリックして書き出しを行います。

書き出し後は表示エリアのドラッグで角度も変えることができます。

⑤でパーツの色などを変更することもできますが、必要でなければ、直接⑥の書き出しアイコンを選択して、画像やURLなどに書き出します。



URL書き出しのサンプル →



お問い合わせ



株式会社 メディカ出版 基礎教育営業課 TEL：06-6398-5039

〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F MAIL：info-dng@medica.co.jp